

監督◆インタビュー

監督

ランコ ポポヴィッチ

RANKO POPOVIC

プロフィールは
こちらをクリック!

--前節は悔しい敗戦でしたが、敗戦のショックから立ち直ろうとしている選手たちは、どんな準備を進めてきましたか。

「長崎戦は私にとっても非常に悔しい敗戦でした。チームとしてのオーガナイズは決して悪くありませんでしたし、カイオ セザール、エジガル ジュニオ、クリスティアーノといったポイントになる3選手もしっかりと抑えることができました。ただ負けたのは我々でした。今節対戦する山形さんは非常に良いチームである上に、さらに2人の外国籍選手が加入しました。そういった調子が上がっている相手に対して、いかにして相手の良さを出させずに、自分たちの良さを出すか。そういったことに集中して、準備を進めてきました」

--山形戦に向けて、選手たちにはどんなメッセージを発信したのでしょうか。

「我々が100パーセントを出せなければ、長崎戦のような試合になるということです。ゴールは相手にとって最初の枠内シュートを決められる形でした。試合をコントロールすることや、主導権は我々が握っていた試合でしたが、勝つためにはほんの少しのことが足りませんでした。熱量やテンション、勝利への貪欲さ、ハングリーさを出せていなかったことも敗因の1つになったため、勝利に対する熱量やエネルギーをしっかりと出していこうという話をしました」

--山形の印象は？

「メンバーを見ても非常に良い選手が揃っていますし、メンバーが代わっても、あまりパワーダウンしないことも強みです。相手は自分たちからボールを握りたいチームですから、スペースを自由に与えてしまえば苦しむのは我々の方ですし、対応が遅ければ、後手に回されるのも我々です。ボールにプレッシャーを掛けに行く時はしっかりと強度を出してボールを奪い、ゴールに迫るという自分たちの強みを出すこと。もしくは陣形をセットして、ボールが入ってきたところに対しては、アクティブにアグレッシブにプレッシャーを掛けに行くことを大事したいです」

--今節はホームゲームです。ファン・サポーターの皆様へ、メッセージをお願い致します。

「常にスタジアムに足を運んで下さっている方々にはリスペクトの想いが強いです。また我々に力を与えていただきとても感謝しています。選手たちが持っている以上の力を出せるのも、皆様のサポートがあればこそです。だからこそ、我々に力を貸して下さい。毎試合100パーセントの力を出すことを意識していますが、それが厳しい状況が訪れた時に、皆様の応援が我々の力になります。我々は皆様がスタジアムに足を運ぶにふさわしいチームだと思っていますので、繰り返しになりますが、ぜひともスタジアムで力を貸して下さい。よろしくお願いいたします」

FC MACHIDA ZELVIA Official MATCHDAY PROGRAM DIGITAL

FC町田ゼルビアと、共に。
CLUB
ZELVISTA
オフィシャルファンクラブ
クラブゼルビスタ 2022
シーズンシート

シーズンシート
クラブゼルビスタ2022
会員募集中!

